

第1号議案

2008年度事業報告書 (1)2008年度の事業成果

「NPO 法人あすなろ会」として3年目の事業です。
会員皆様のご協力により、次のような成果をあげることができました。

1. 障害児者に対する就労支援の取り組み

2005年8月神栖市第1リサイクルプラザが稼動して以降、ビン・缶類及びプラスチックラインの手選別作業を知的障害者10名と常時2名の支援者で働いていましたが、2008年5月より新たに1名採用したことにより、病気等による休みのカバー頻度が減少したことや選別の精度が高まったこと等体制が強化されました。

2. 障害児者に対する生活支援の取り組み

知的発達障害者を対象としたレスパイトサービスを2006年12月より開始以来、2007年4月には神栖市と日中一時支援事業の契約を締結することにより本格的な事業となりました。利用者・支援者とも多少の出入りがありましたが、継続して来たことにより利用者及び家族との絆が深まったと自負しております。

- ・ 利用者は平均3名ですが、通常のサービス以外に誕生会やクリスマス会も開催することが出来ました。
- ・ 夏休みや冬休み等長期休暇中もサービスを提供することが出来ました。

※ 来年度からは送迎サービスの要望に答えるべく準備しています。

3. 障害児者に対する生きがいくりの取り組み

余暇活動の推進については、団体会員である‘ハッチ’さんの協力を得て、グランドゴルフ・ボーリングを年2回、カラオケ大会を年1回開催、日帰り研修旅行をバス2台、総勢89名の参加者で実施することが出来ました。

低学年の子供たちの参加が少なかったことから来年度の課題としたい。

4. その他目的を達成するため必要な取り組み

- ・ 広報活動として‘あすなろニュース’を毎月発行し情報提供する。
- ・ 定例会をほぼ毎月開催し情報交換する中で、会員の増強につなげることが出来ました。
- ・ 養護学校等に通学している子供の母親たちが主体となって、子供たちの活動の場を何とかしなくてはとの気運が高まり、‘クローバー’の会が結成されました。
今後の活動をバックアップしていきたい。